

「ほっとルーム」だより



第160号 令和3年12月1日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(子どもみらい課内 TEL 33-5618)

家庭教育について提言をいただきました

有限会社 須納瀬設備工業所 代表取締役 上荒磯 光司

～相手に伝える言葉の思いやり～



「なぜ、言ってることがわからないの？」そんなことを親は子どもにひんぱんに言っていると思います。はたして、子どもがわかっていないのか？親の伝え方が悪いのか？と考えてしまいます。子育ては、子どもとしての経験はあっても親としては誰もが初めての経験で、人が人を育てることに不安を抱えながら、懸命に子育てしています。誰ひとり同じ人間はいませんし、自分の子どもだからといって、親の思いが、全て伝わることはないのです。どうしたら分かってもらえるのか、親も子どもに思いやりをもって、伝え方を考えることが大事だと思います。同じように子どもにも、自分の気持ちを人に分りやすく伝えるための思いやりを学んでほしいと思っていますが、このことは、学校だけではなかなか学べないと感じています。家庭でも、相手に伝える言葉の思いやりを学ばせてほしいと思います。



照島小学校 で「ほっとルーム」の

出前サロン「おあしす」を開設します。

12月3日(金)、照島小学校で、出前サロン「おあしす」開設します。

時間：15時から16時45分まで 場所：「PTA会議室」

新型コロナウイルス感染症防止のため、飲み物はありませんが、保護者の皆さんや子どもさんの頑張り、悩んでいらっしゃることを語り合しましょう。たくさんの保護者の皆様とお話できることを楽しみにしています。マスクご着用の上、お気軽にお立ち寄りください。

「ほっとルーム」の
出前サロン
「おあしす」とは？

「ほっとルーム」の出前サロン「おあしす」は、小学校や幼稚園の部屋をお借りして、保護者の方々の悩みや頑張り等を語り合う場です。保護者のアンケートに、「小学校1年生長子家庭訪問をされていますが、他の学年の保護者にも、悩みがあります」とあり、平成23年度から開設しております。砂漠の中の「おあしす」のように、安らぐ場になるよう願っています。

～ほっとルーム～
(子どもみらい課内)

子育ての中で、気になること等ありましたら、一人で悩まず、いつでも気軽にご相談ください。一緒に語りましょう。

TEL : 33-5654

FAX : 32-3124

子育てアドバイス

あなたがあなたのままでいられること、
わたしがわたしのままでいられること、
それが「普通」ということであり、
「普通」とは一人ひとりの違いが
大切にされるということです。

青い色が好きな人も黄色が好きな人も「普通」ですし、
背の低い人も高い人もみんな「普通」です。



もしも「普通」という言葉に
人が傷つけられる場合があるとすれば、
それは人を排除し、差別するために
この言葉の意味が歪められている時です。

本当の「普通」とは、
ありのままのあなたが大切にされるということなのです。

広木 克行著 「絆を深め合う道程」より

しつけは子どもへの大切な贈り物！

子どもさんたちにとって待ち遠しい冬休みは、クリスマスやお正月など、
短い期間でもたくさんの楽しいイベントが詰まっています。その反面、大人
も子どもも、生活リズムが崩れやすくなりがちです。家庭で次のようなこ
とに気を付けながら、生活リズムを整えていきましょう。

はやね・はやおき



あさごはん



あいさつ・へんじ



はきものそろえ



おかたづけ



おてつだい



おはなしをきく



スマホやゲームのじかん



●アンケートのご協力、ありがとうございました●

アンケート結果の概要は、次号のほっとルームだよりで報告致します。

県の相談機関

かごしま教育ホットライン24 ☎0120-783-574

☎099-294-2200※携帯電話からはこちら

24時間子どもSOSダイヤル ☎0120-0-78310

PTAすくすくライン(家庭教育やしつけについて) ☎099-251-0309